



顔面把手
天間沢遺跡 当館蔵



令和7年度 第62回企画展

ふしぎな道具はなぜ作られた?!



犬状把手
大木戸遺跡
山梨県立考古博物館蔵


縄文のまじない


2026 2/7^土 - 4/12^日

- ◆会場／特別展示室⑤、多目的室⑥
- ◆観覧料／無料 ◆開館時間／9:00～17:00
- ◆休館日／月曜日（祝日は開館）、2/12、24

イベント情報


イベントの詳細は、当館 HP でご確認ください。

- ① 講演会「古代日本の神（カミ）と祖（オヤ）ー考古学からのアプローチー」
【講師】笹生 衛（國學院大學神道文化学部教授 / 國學院大學博物館館長）
【内容】自然の神（カミ）と集団の祖（オヤ）への信仰についてお話しします。
【申込はこちら】 【日時】R8/3/29(日) 13:30～15:30
【会場】富士市交流プラザ2階第1会議室（富士市富士町20-1）
【定員】70人（先着）【受講料】500円
【申込み】電子申請または直接来館。2/15(日)9:00から。

- ② 「ミニミニ埴輪作り体験」
【日時】R8/2/11(水祝) 9:00～、13:00～
【会場】陶芸室【定員】各回18人（応募多数の場合抽選）
【受講料】1人1個100円【申込み】電子申請（1/10～24）
【申込はこちら】

- ③ 博物館の日（企画展特別イベント）
「顔面把手付きのミニミニ縄文土器を作ろう」
【日時】R8/3/1(日) 10:00～、11:00～、13:00～
【会場】陶芸室
【定員】各回18人（先着）
【受講料】1人1個100円
【申込み】不要（直接来館）



- ④ 「土玉ペンダント作り」
【日時】R8/3/15(日) 9:30～、13:30～
【会場】陶芸室【定員】各回18人（応募多数の場合抽選）
【受講料】1人1個100円【申込み】電子申請（2/11～25）
【申込はこちら】

- ⑤ 学芸員によるギャラリートーク
【日時】R8/2/7、2/14、3/7、3/21、4/4
全て土曜日、14:00から。
【会場】特別展示室⑤、多目的室⑥
【受講料】無料【申込み】不要（直接特別展示室⑤前に集合）

2/14 同時開催!!

ぬいぐるみお泊り会
～じょうもんじだいへん～
詳しくはこちらから→



Mt.Fuji and Princess Kaguya Museum

富士山かぐや姫ミュージアム

〒417-0061 静岡県富士市伝法66-2 TEL: 0545(21)3380 FAX: 0545(21)3398

背景文様：深鉢形土器 天間沢遺跡 当館蔵

右下：蛇体装飾付土器 天間沢遺跡 当館蔵 ※この写真は令和7年度博物館実習の一環として、実習生により撮影されたものです。

令和7年度 第62回企画展

ふしぎな道具はなぜ作られた?!

縄文のまじない

富士市内には、現在までに縄文時代の遺跡が100か所以上確認され、発掘された縄文土器や石器から、本市における縄文人の生活の様子を垣間見ることができます。その他にも、壊れた土偶、人の顔や動物の形を模した土器、人体の一部を表現した石器が見つかっています。これらの出土品は、生活に関わる「まじない」の道具と考えられており、縄文人の思想や世界観を知ることができる手がかりといえます。

今回の展示では、それら「まじない」に関わるふしぎな道具がなぜ作られ、どのように使われたのかを考え、縄文人の一生を「うまれる」、「豊かなくらしのために」、「死と再生」という3つのサイクルに分けて紹介します。

また、最終章「縄文のあとで」では、縄文時代以降の「まじない」に使われた資料を紹介し、「まじない」の変遷をたどります。

ふしぎな道具はなぜ作られたのか、一緒に見ていきましょう。

I うまれる

顔?!



顔面把手土器 桃園尾畑遺跡 個人蔵

顔面付釣手土器 破魔射場遺跡 当館蔵

II 豊かなくらしのために

豊かなくらしのために!!



遮光器土偶 (レプリカ) 上長尾遺跡 川根本町蔵

トロトロ石器 桜畑上遺跡 静岡県埋蔵文化財センター蔵

III 死と再生



蛇体把手土器 大木戸遺跡 山梨県立考古博物館蔵

14号住居埋蔵 出土状況 天間沢遺跡

IV 縄文のあとで

発展した!



人面墨書土器 箱根田遺跡 奈良~平安時代 三島市教育委員会蔵

富士市指定文化財 秋山家資料 密教法具 近代 当館蔵



Mt.Fuji and Princess Kaguya Museum
富士山かぐや姫ミュージアム

〒417-0061 静岡県富士市伝法 66-2 TEL: 0545(21)3380 FAX: 0545(21)3398

